

九州大学基幹教育奨励賞（奨学金）

【概要】

九州大学の学部教育における基幹教育において、特に優れた成績を修めた学生を顕彰することにより、その学修意欲を高め、もってアクティブ・ラーナーとして生涯学び続ける心構えを持ち、自ら新たな知を創造し再構築し続ける先駆者人材の育成に資するため、平成27年度に「九州大学基幹教育奨励賞」を創設しました。

学部1年次に履修した基幹教育科目の成績が特に優れている学生50名を「九州大学基幹教育奨励賞」の受賞者として総長が決定して表彰します。また、受賞者には国内外での学修活動を支援するため、一人当たり35万円の奨学金を支給します。なお、奨学金を受ける際に学修活動計画書を、3年終了時に活動報告書を提出していただきます。

【実施スケジュール（2年次）】

7月中旬 受賞者決定

7月下旬 授与式開催

8月下旬 学修活動計画書の提出

【平成29年度授与式】

平成29年7月25日に箱崎キャンパスにて、26日に伊都キャンパスにて、平成29年度九州大学基幹教育奨励賞授与式を挙行了しました。

丸野理事・副学長（教育担当）から表彰状を授与された受賞者からは、「頑張ってきたことが評価されて励みになる」「経済的に留学は難しいと思っていたが奨学金により活動の幅を広げたい」「同じく受賞した友人らを目にして、自分も精進しなければと刺激を受けた」、など、受賞の喜びや今後の学修活動への意気込みを語っていました。

箱崎キャンパスで授与された学生





受賞者名簿（平成 27～29 年度）

【基幹教育奨励賞受賞者の学修活動（平成 27 年度受賞者の学修計画書・報告書から一部概要）】

国内の学修活動

- ・ 英語力向上のため TOEIC、TOEFL を受験。
- ・ 公認会計士取得に係る学習
- ・ 知的財産法に関する判例研究
- ・ 国内の家族に関する取組として、貧困問題に関する学習活動や学習支援ボランティアなどを実施。
- ・ 福岡県内高校の生物部の生徒対象の PBL 合宿に参加。
- ・ 国立天文台のスプリングスクールに参加。
- ・ 医学書原著の通読により医学英語を身につける。
- ・ 建設会社のインターンシップに参加。
- ・ 東北支援団体 Project-架け橋によるボランティア活動への参加。

海外の学修活動

- ・ CLP-K（韓国・延世大での韓国語研修）に参加。
- ・ 法学部の世界展開力強化事業に参加し、シンガポールとフィリピンを訪問。
- ・ シンガポール国立大学へ交換留学。物理学等の授業を英語で履修。
- ・ AsTW（九州大学と ASEAN 加盟国の有力大学が共同で開催する、英語による ASEAN と東アジア、及びアジア言語文化を学ぶ短期留学プログラム）に参加し、ベトナム国家大学ハノイ校へ短期留学。
- ・ ケンブリッジ大学英語・学術研修
- ・ 北アリゾナ大学への 1 年間交換留学し機械工学を学ぶ。

- ・アントレプレナーシップ・米国セミナー（九大 QREC が実施するアントレプレナーシップと国際意識の涵養のためのプログラム）に参加。
- ・ALEP（農学研究院の海外プログラム）に参加し、アメリカのUNSW大学に短期留学。
- ・海外の語学学校に短期留学し、英語や中国語などの言語を学習。

受賞者から後輩へのメッセージ

- ・奨学金は海外に行くきっかけとして欲しい。九大には世界を知ることができるプログラムが多数存在します。多数の経験をする事で常に広い視野、高い目標をもちアクティブ・ラーナーとして日々の活動に取り組み、将来世界で活躍する人材になろうという心構えを持って欲しい。
- ・留学は下調べなどの準備は早めに。専門分野とは関係ない授業をとって専門分野に影響がでたらどうしようと悩まずに、取りたい講義を取ってください。自分のモチベーションになったり、思わぬところで役に立ったりします。
- ・基幹教育は社会人になる前に、自分が専門としていく道を社会の中で客観視し、意味づけを強く持つために必要な大切なことを学べる貴重な機会。自ら興味関心から問いを立てて真理を追求する「学問」へ移行するための学びの姿勢を身につける時期。たとえ興味が湧かなくても、一度基幹教育を熱心に取り組んでみてください。
- ・自分にできないことを決めつけ避けている人も多いのではないだろうか。自分はその一人であり、大学内での学習だけでは専攻科目を学ぶにつれて、なおさら視野が狭くなる一方だと感じていた。もしそのような自覚があれば、この機会に是非今まで経験したことのない物事にチャレンジして欲しい。
- ・本物のアクティブ・ラーナーはなりなさいと言われてなっているのではなく、自らの好奇心と探求心に純粹に従い、能動的に学問をやりたいという熱い思いを持つ人です。大学生という「好きなことを好きなだけ学んでも許される時間」を大切にして、この大学生のうちに自分の人生を自分で満足させられるような学びの礎を築いてください。
- ・基幹教育奨励賞は自らが先駆けて活動したいという学生に対して「自信」と「きっかけ」を与えてくれるものです。自分がやりたいことに対してまっすぐ向き合ってもらいたい。「やりたいことが思いっきりできる」ことは学生の特権であり、失敗・成功を問わずその経験は皆さんの人生において大きな糧となる。経験から得た「知」を積極的に発信して欲しい。